

2025年12月期 第3四半期決算 補足説明資料

2025年11月13日
株式会社INPEX（証券コード：1605）



当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報（将来予想に関する情報を含む）を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

2025年12月期 第3四半期ハイライト

事業ハイライト

- イクシスLNGでは8月から実施していたシャットダウンメンテナンス作業で一部遅れがあったものの、メンテナンスは完了
- アバディLNGは8月よりFEEDフェーズに移行。FEED作業は順調に進行中。洋上生産出荷施設（FPSO）及び天然ガス液化プラント（LNGプラント）に関してはDual FEEDを行うことでコントラクター間の競争を担保

業績ハイライト

- 第3四半期の当期利益は2,934億円（前年同期比+39億円）で着地
- イクシスLNGプロジェクトを構成する子会社の資本金を一部有償減資したことに伴い、為替差益243億円を計上。詳細はp.19参照
- 通期の当期利益見通しを8月時点見通しから200億円増となる**3,900億円に上方修正**

追加 株主還元

- **200億円の追加自己株取得**を決定。配当（1株当たり100円）と併せて、通期の総還元性向は約56%となる見込み

アバディLNG アップデート

アバディLNGは8月よりFEEDフェーズに移行。**FPSOとOLNGについてはDual FEEDを実施**し、競争力を担保。
EPC費用はFEEDを通じて算出するが、**上流は手元資金、下流は外部借入**にて調達予定。

FEED対象*1	SURF (海底生産施設)	FPSO (洋上生産出荷施設)	GEP (FPSOからOLNGまでの 海底パイプライン)	OLNG (天然ガス液化プラント)
上流/下流	●————— 上流 —————●			●————— 下流 —————●
FEEDコントラクター (究極親会社)	Worley (豪)	① Technip (仏)、日揮(日) ② Saipem (伊)、Tripatra (尼)、McDermott (米)	Worley (豪)	① 日揮 (日)、Technip (仏) ② KBR (米)、Samsung (韓)、 PT Adhi Kara (尼)
EPCコントラクター	EPC業者入札で選定	上記①又は②から選定	EPC業者入札で選定	上記①又は②から選定
EPCファイナンス	●————— 手元資金*2 —————●			●————— 外部借入(TBS*3) —————●

FEED費用 (FEED期間中の作業費・管理費等) : 4 パッケージ合計で約10億ドル (プロジェクト100%ベース)

EPC費用 : 正確な費用はFEEDを通じて算出する

*1 CCSについては、4つのパッケージのいずれかが単独でFEED作業を行うのではなく、各パッケージがそれぞれ所掌するCCS関連施設のFEED作業を行う

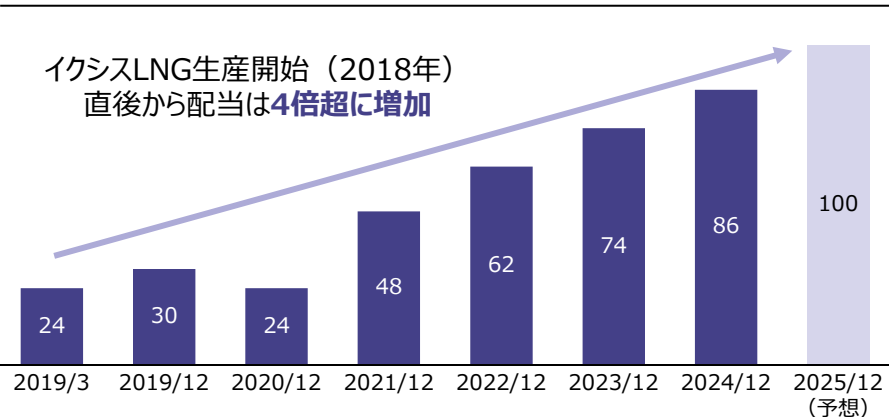
*2 当社最終権益保有比率見込み約50%、かつEPC費用総額のうち50%(上流分)を手元資金でまかなう場合、アバディ開発準備資金として少なくとも6,000~8,000億円を積み立てる計画

*3 生産物分与契約であるためProject Financeではなく、類似のTrustee Borrowing Scheme (TBS)を活用

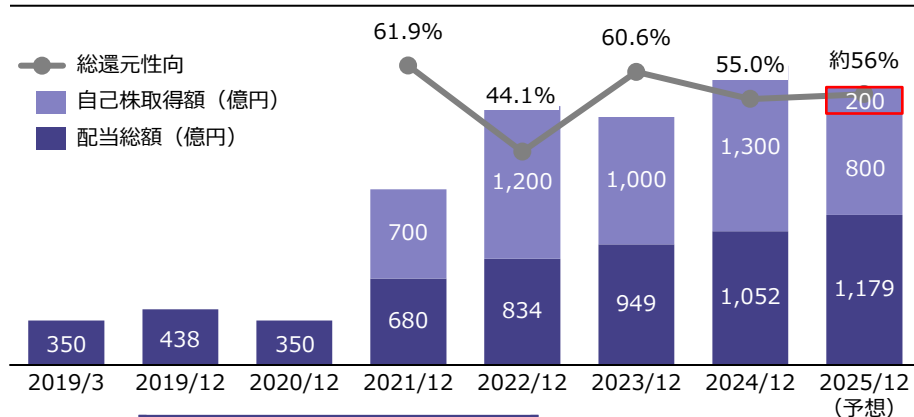
株主還元

足許の株価水準を依然割安と認識していることに加え、通期見通しの上方修正に伴い、**追加の自己株取得200億円を決定**。
2022年以降、油価は下落傾向にあるものの、増配及び自己株取得を組み合わせた**高水準の総還元額を維持している**。

1株当たり年間配当金推移（円/株）



総還元額・総還元性向の推移

2024年度
実績2025年度
2025年8月8日発表予想2025年度
今回発表予想2025-2027中計
株主還元目標

1株当たり 年間配当金	86 円	100 円	100 円	90円を起点とする 累進配当
自己株式の取得	1,300億円	800億円	1,000億円 (今回追加200億円)	機動的な自己株取得を行う
総還元性向	55.0%	約 53%	約 56%	50%以上を目指す

	2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率
期中平均油価（ブレント）（\$/bbl）	81.82	69.91	△ 11.91	△ 14.6%
期中平均為替（¥/\$）	151.45	148.09	3円36銭円高	2.2%円高
売上収益（億円）	17,475	15,206	△ 2,269	△ 13.0%
営業利益（億円）	10,180	8,729	△ 1,451	△ 14.3%
税引前四半期利益（億円）	10,484	9,118	△ 1,365	△ 13.0%
親会社の所有者に帰属する四半期利益（億円） ^{*1}	2,894	2,934	39	1.4%
基本的1株当たり四半期利益（EPS）（円） ^{*2}	231.91	245.37	13.46	5.8%

	2024年12月期末	2025年12月期 第3四半期末	増減	増減率
1株当たり親会社所有者帰属持分（BPS）（円）	4,026.22	3,782.01	△ 244.21	△ 6.1%

^{*1} イクシスによる利益貢献額（セグメント利益） 2024年12月期第3四半期：1,966億円、2025年12月期第3四半期：1,811億円

^{*2} 2024年12月期第3四半期 期中平均株式数：1,247,995,136株、2025年12月期第3四半期 期中平均株式数：1,195,798,029株

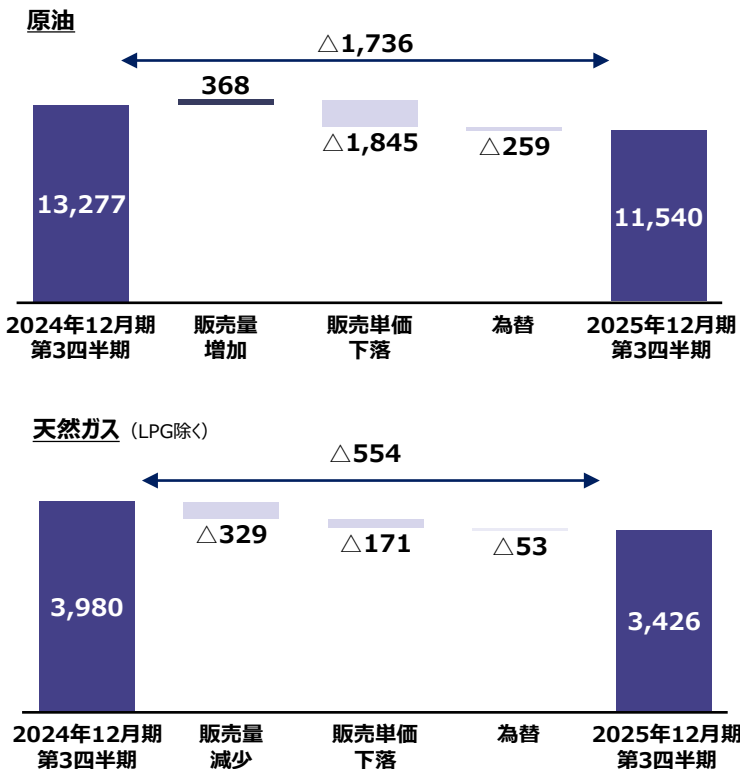
主要な製品別売上収益

売上収益・販売量・販売単価・為替

		2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率
原油	売上収益（億円）	13,277	11,540	△ 1,736	△ 13.1%
	販売量（千bbl）	105,628	108,559	2,931	2.8%
	海外平均単価 （\$/bbl）	82.99	71.77	△ 11.22	△ 13.5%
	平均為替（¥/\$）	151.48	148.14	3円34銭 円高	2.2% 円高
天然ガス (LPG除く)	売上収益（億円）	3,980	3,426	△ 554	△ 13.9%
	販売量（百万cf）	366,090	339,813	△ 26,277	△ 7.2%
	海外平均単価 （\$/m ³ ）	5.56	5.15	△ 0.41	△ 7.4%
	国内平均単価 （¥/m ³ ）	77.31	80.15	2.84	3.7%
	平均為替（¥/\$）	151.50	147.87	3円63銭 円高	2.4% 円高

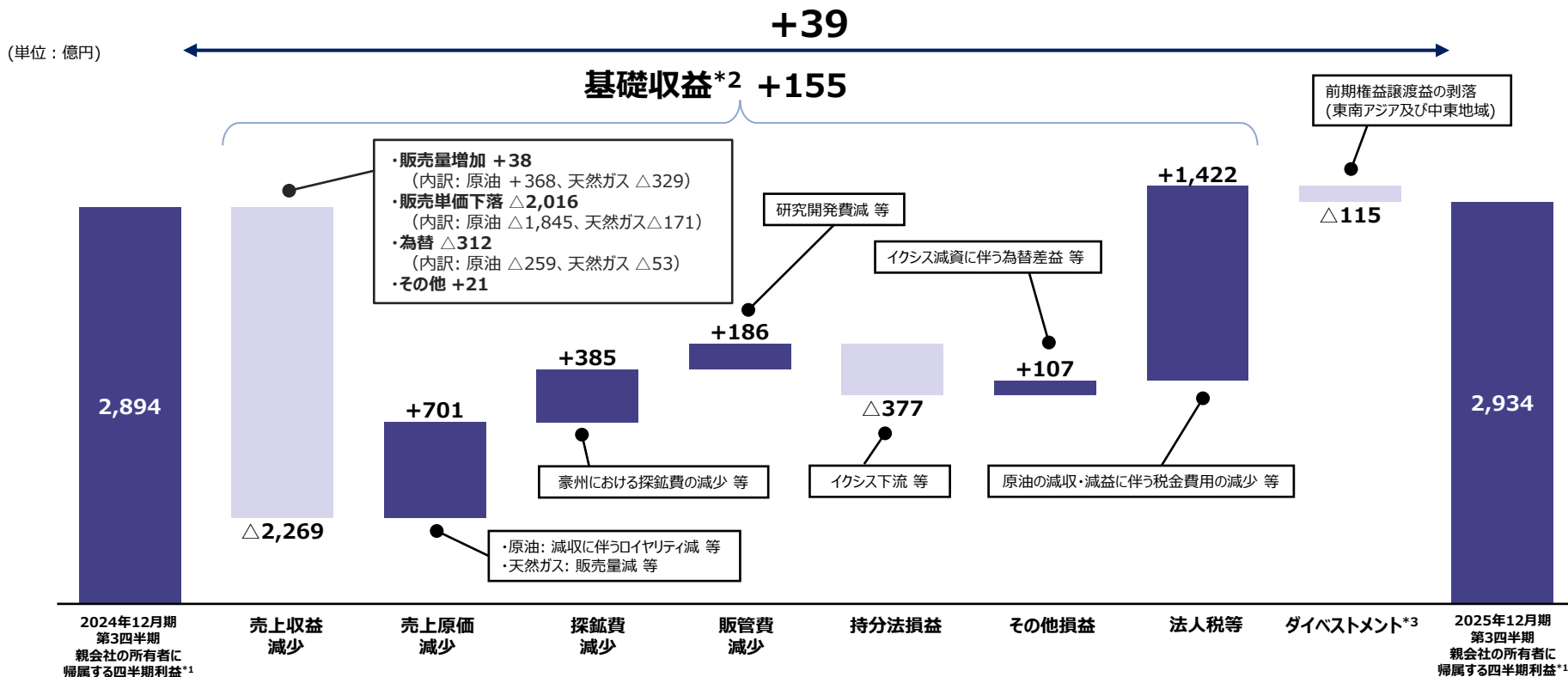
売上収益 要因別分析

（単位：億円）



親会社の所有者に帰属する四半期利益 実績分析 (2024年12月期 第3四半期 vs. 2025年12月期 第3四半期)

油価下落・為替円高推移に伴い減収となったものの、法人税等の減少が寄与したことで前年同期比39億円増益の2,934億円で着地。



*1 本スライドは、親会社の所有者に帰属する中間利益の増減要因分析の便宜上、連結損益計算書の項目を組み替えて集計しております。 *2 基礎収益において税金影響は別掲し、非支配持分影響はその他損益に含めております。

*3 基礎収益以外の項目において税金影響及び非支配持分損益影響は各項目に含めております。

2025年12月期 業績予想

通期の当期利益見通しを**3,900億円**に上方修正。**ROE**は株主資本コスト（8.2%）を、**ROIC**はWACC（5.9%）を**上回る**見込み。

通期

	前回発表予想 (2025年8月8日)	2025年12月期 (予想)	増減	増減率
期中平均油価（ブレント）（\$/bbl）	69.0	67.5	△1.5	△2.2%
期中平均為替（¥/\$）	147.0	148.6	1.6円円安	1.1%円安
売上収益（億円）	19,950	20,000	50	0.3%
営業利益（億円）	10,850	11,200	350	3.2%
税引前利益（億円）	11,330	11,700	370	3.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益*1（億円）	3,700	3,900	200	5.4%
ROIC（%）	7.1	7.2	0.1	－
ROE（%）	8.2	8.4	0.2	－
ネットD/Eレシオ*2 （イクシス下流事業会社込みの数値であり制度会計ベースとは異なる）	0.35	0.36	0.01	－

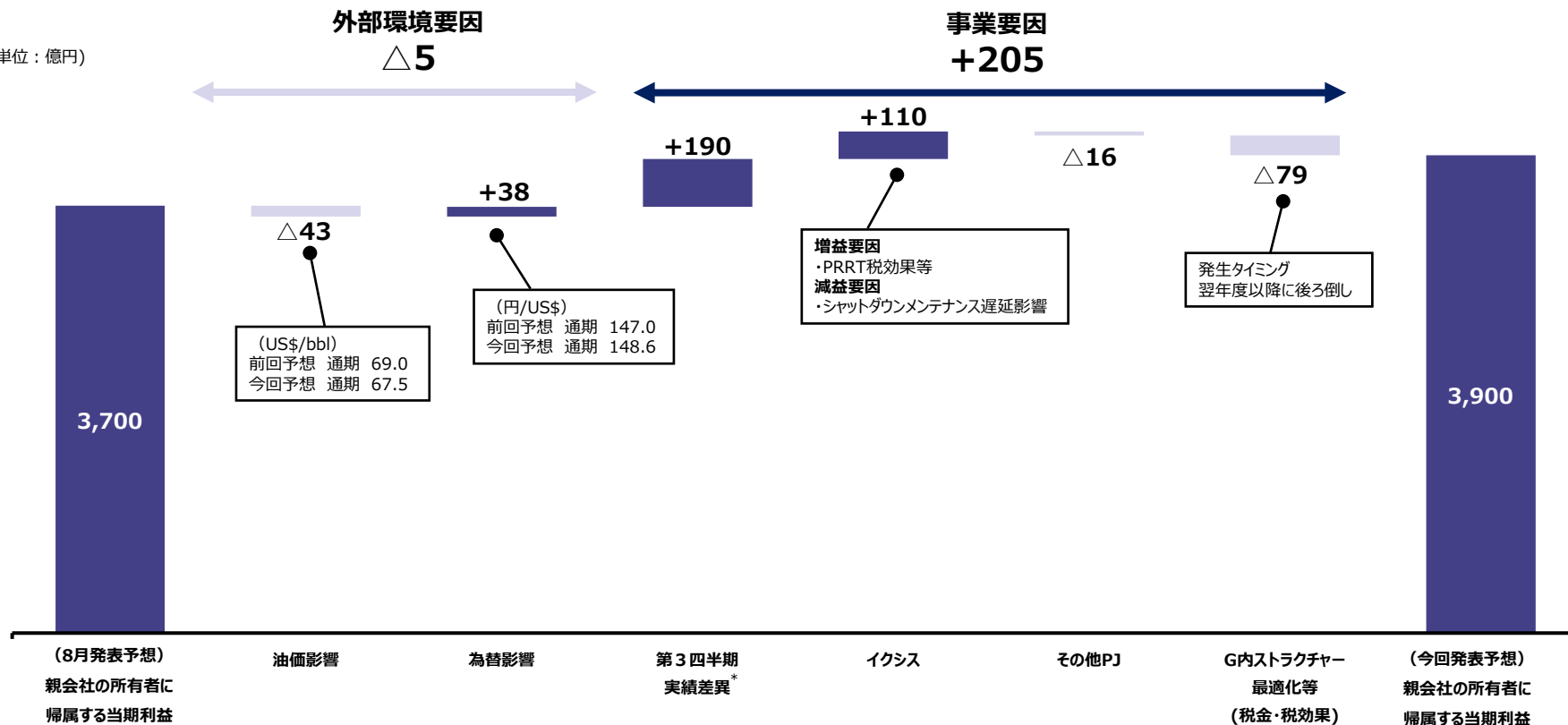
*1 イクシスによる利益貢献額（セグメント利益）は約2,600億円の見込み。

*2 （有利子負債＋リース負債－現金及び現金同等物）÷自己資本

親会社の所有者に帰属する当期利益 増減要因分析 (8月発表予想 vs. 今回発表予想)

第3四半期における堅調な生産・コスト最適化等により、**通期の当期利益見通し**を8月時点から200億円増の**3,900億円**に上方修正。

(単位：億円)



* 詳細については、p.14に記載しております。

キャッシュ・フロー内訳

(億円)

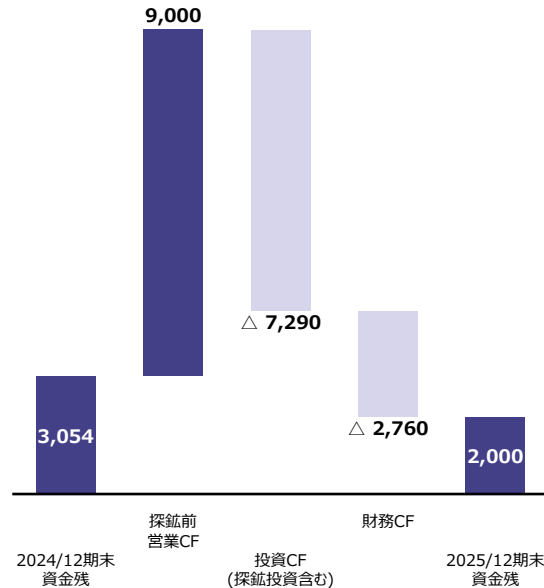
前回発表予想
(2025年8月8日)

今回発表予想
(2025年11月13日)

増減

探鉱前営業キャッシュ・フロー ^{*1}	8,750	9,000	250
投資キャッシュ・フロー（探鉱投資含む）	△ 7,030	△ 7,290	△ 260
成長投資	△ 4,670	△ 3,980	690
成長軸① LNG事業を中心とした石油・天然ガス分野の維持拡大	△ 4,380	△ 3,670	710
開発投資	△ 3,820	△ 3,320	500
探鉱投資	△ 560	△ 350	210
成長軸② CCS・水素をコアとした低炭素化ソリューション	△ 40	△ 50	△ 10
成長軸③ INPEX「ならでは」の強みを活かした再エネ・電力分野での新たな取り組み	△ 250	△ 260	△ 10
その他（有価証券等の取得・売却等を含む）	△ 2,360	△ 3,310	△ 950
フリー・キャッシュ・フロー	1,720	1,710	△ 10
財務キャッシュ・フロー	△ 2,770	△ 2,760	10
うち株主還元 ^{*2}	△ 1,920	△ 2,120	△ 200
現金及び現金同等物の期末残高 ^{*3}	2,000	2,000 ^{*4}	-

(単位：億円)



^{*1} 当社の営業活動の実態に近いキャッシュ・フローを示すべく、探鉱活動に関する支出は含めていない。

今回発表予想における、探鉱前営業キャッシュ・フローに含まれる成長軸②に関連する支出は約70億円。

^{*2} 2025年12月期：2024年12月期期末配当43円及び2025年12月期中間配当50円、並びに自己株式の取得による支出の合計。

^{*3} 現金及び現金同等物とは、現預金及び3か月以内有価証券を指します。

^{*4} 2025年12月期末時点における現金及び現金同等物の期末残高に含まれない3か月超有価証券等は約5,000億円の見込み。

成長投資は**投資規律を順守し、セレクトティブに実施する**。また、成長軸①～③における投資基準は以下の通り。

成長投資内訳

成長投資 3,980億円
(見込み)

成長軸③ 260億円

主に豪州再エネ事業
取得等

成長軸② 50億円

主にノルウェーCCS
事業

成長軸①
探鉱投資
350億円

成長軸①
新規案件取得
420億円

成長軸①
既存施設の
維持・更新・拡張
2,900億円

成長軸①

探鉱投資

アバディFEED、アジア及び
ノルウェーにおける探鉱活動

新規案件の取得
ノルウェーにおける
油ガス田の取得等

既存施設の
維持・更新・拡張
イクシス・アブダビ等

2025年12月期
通期見通し

各成長軸における投資基準^{*1}

成長軸①

LNG事業を中心とした石油・天然ガス分野の維持拡大
FID時点でEIRR^{*2}10%台半ば

成長軸②

CCS・水素をコアとした低炭素化ソリューション
EIRR^{*2}10%程度（政府支援の活用も加味）

成長軸③

INPEX「ならでは」の強みを活かした再エネ・電力分野での
新たな取り組み
EIRR^{*2}10%程度

^{*1} ただし、実施国、事業フェーズ、分野の違いなどによりリスクの程度は異なることを前提とする。

^{*2} EIRR（Equity IRR）：自己資本をベースとした投資の収益性

セグメント別ROIC*

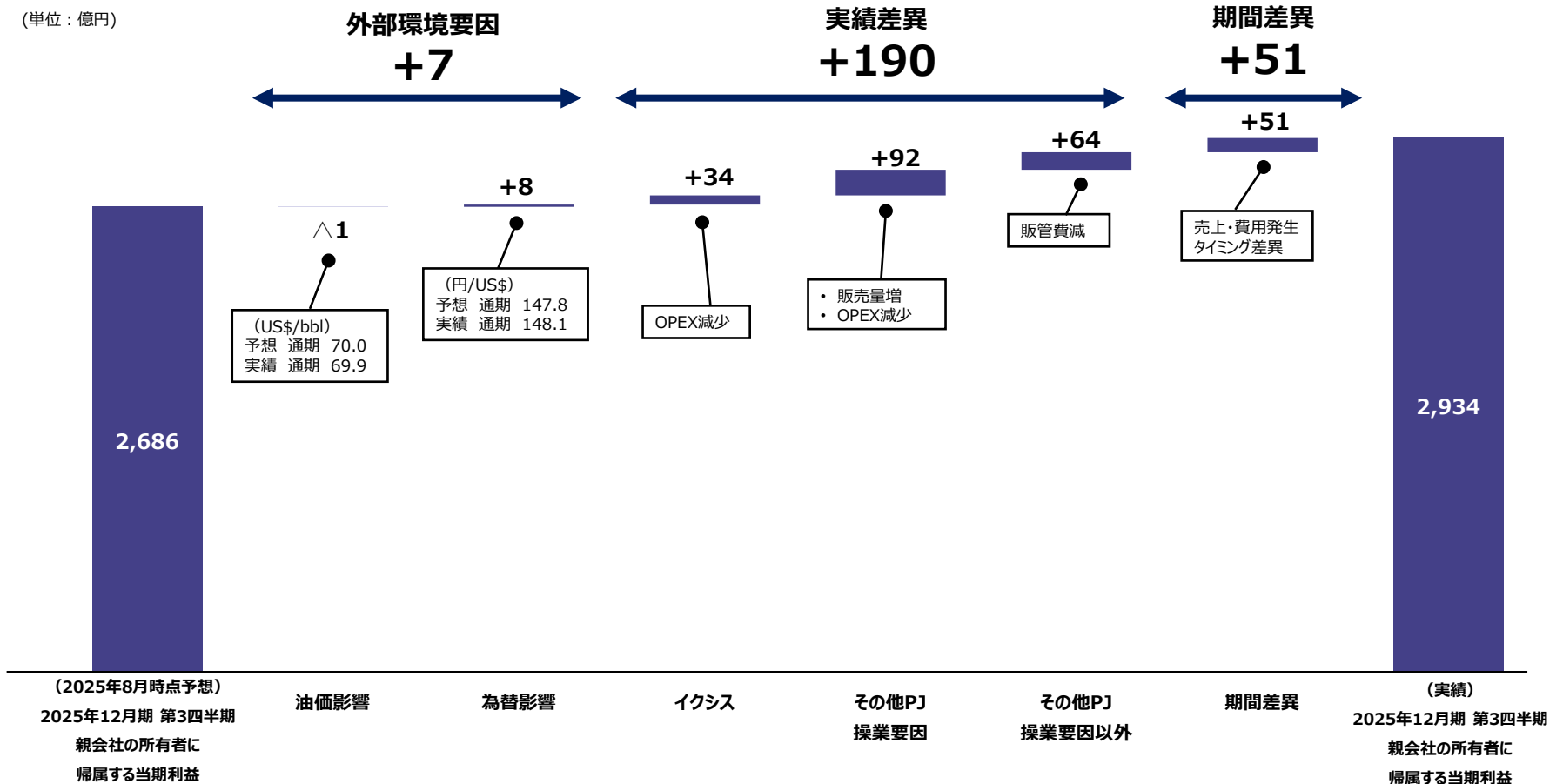
(%)	前回発表予想 (2025年8月8日)	今回発表予想 (2025年11月13日)	増減
国内O&G	9.0	9.9	0.9
海外O&G イクシス	7.1	7.1	-
海外O&G その他	10.2	9.8	△0.4
その他	△8.4	△5.9	2.5
うち再エネ	△5.9	△4.8	1.1
うちCCS・水素等 (研究開発費等)	-	-	-
連結	7.1	7.2	0.1

参考資料

2025年12月期 第3四半期

親会社の所有者に帰属する四半期利益 増減要因分析 (8月時点予想 vs. 実績)

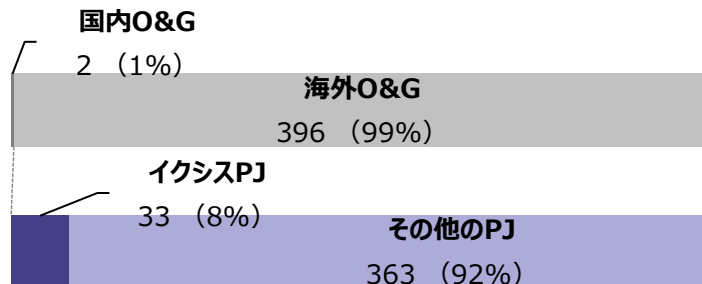
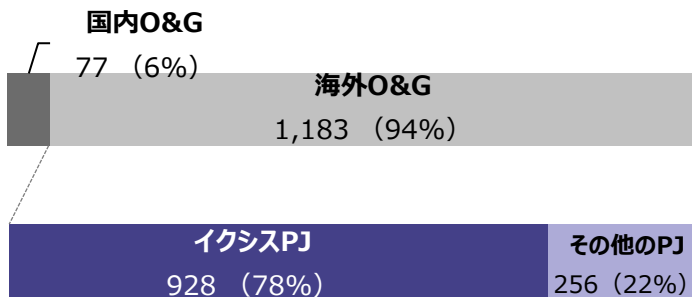
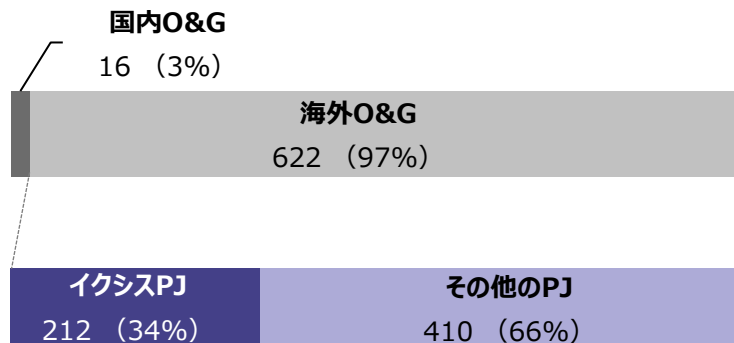
(単位：億円)



8月中旬からシャットダウンメンテナンスを実施し9月末まで生産停止期間が続いたことから、9月の出荷は無し。
9月末よりTrain1が生産再開し、Train2は予定よりも若干の遅れはあったものの11月初旬より生産再開済み。メンテナンス作業は全て完了している。

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
LNG	11	104	122	117	112	129	116
プラントコンデンセート (陸上)	1	19	22	21	21	23	20
フィールドコンデンセート (海上)	4	29	34	32	29	29	28
LPG	2	27	34	32	30	34	30

2025年度 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
LNG	11	10	9	11	12	12	12	8	-	5	-	-	90
プラントコンデンセート (陸上)	2	1	2	2	2	2	3	1	-	1	-	-	16
フィールドコンデンセート (海上)	2	3	2	3	3	3	3	2	-	1	-	-	22
LPG	3	3	2	3	3	3	4	2	-	1	-	-	24

ネット生産量^{*1}原油^{*2}
(398千BOE/日)天然ガス合計
1,261百万cf/日 (240千BOE/日)原油・天然ガス合計
(638千BOE/日)

^{*1} 2025年12月期のネット生産量見通しは、638千BOE/日（8月時点の見通しは642千BOE/日）。

当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しています。

^{*2} LPGおよびコンデンセートは「原油」に含みます。

セグメント別 投下資本*¹及び調整後当期利益*²

(億円)		前回発表予想 (2025年8月8日)	今回発表予想 (2025年11月13日)	増減
国内O&G	投下資本	2,596	2,596	-
	調整後当期利益	234	258	24
海外O&G イクシス	投下資本	42,038	42,559	521
	調整後当期利益	2,977	3,036	59
海外O&G その他	投下資本	14,785	14,752	△33
	調整後当期利益	1,510	1,446	△64
その他	投下資本	1,786	1,778	△8
	調整後当期利益	△150	△105	45
うち再エネ等	投下資本	1,621	1,615	△6
	調整後当期利益	△96	△78	18
うちCCS・水素等 (研究開発費等)	投下資本	-	-	-
	調整後当期利益	△144	△145	△1
連結	投下資本	67,035	66,985	△50
	調整後当期利益	4,736	4,794	58

*1 当社連結上の資本及び有利子負債にイクシス下流事業会社のプロジェクトファイナンスを含めたものの期中平均値

*2 支払利息、減損損失等、非支配持分に帰属する当期損益控除前の当期損益

(億円)	2024年12月期末	2025年12月期 第3四半期末	増減	増減率
流動資産	8,702	10,485	1,783	20.5%
非流動資産	65,106	61,546	△ 3,559	△ 5.5%
（うち石油・ガス資産）	38,552	36,228	△ 2,323	△ 6.0%
（うち持分法で会計処理されている投資）	9,480	9,625	144	1.5%
（うち貸付金）	14,332	13,218	△ 1,114	△ 7.8%
資産合計	73,808	72,032	△ 1,776	△ 2.4%
流動負債	5,336	7,051	1,714	32.1%
非流動負債	17,093	17,636	542	3.2%
資本	51,378	47,344	△ 4,034	△ 7.9%
（うち在外営業活動体の換算差額）	11,272	6,476	△ 4,795	△ 42.5%
期末為替（円/ドル）	158.17	148.89	△ 9.28	△ 5.9%
（うち非支配持分）	3,160	2,488	△ 671	△ 21.2%
負債・資本合計	73,808	72,032	△ 1,776	△ 2.4%

イクシス下流事業会社（共同支配企業）の要約財務情報（100%ベース、うち当社出資比率は67.82%）は以下のとおり。

・流動資産	2,140億円
・非流動資産*	4兆2,956億円
・流動負債	3,729億円
・非流動負債	2兆9,932億円
・資本	1兆1,434億円

* 非流動資産はFID前投資、借入金の支払利息分等が含まれる。

うち、有利子負債の合計は1兆2,261億円。オフバランスのイクシス下流事業会社分を含むネット有利子負債は1兆4,988億円、ネットD/Eレシオ0.33倍。

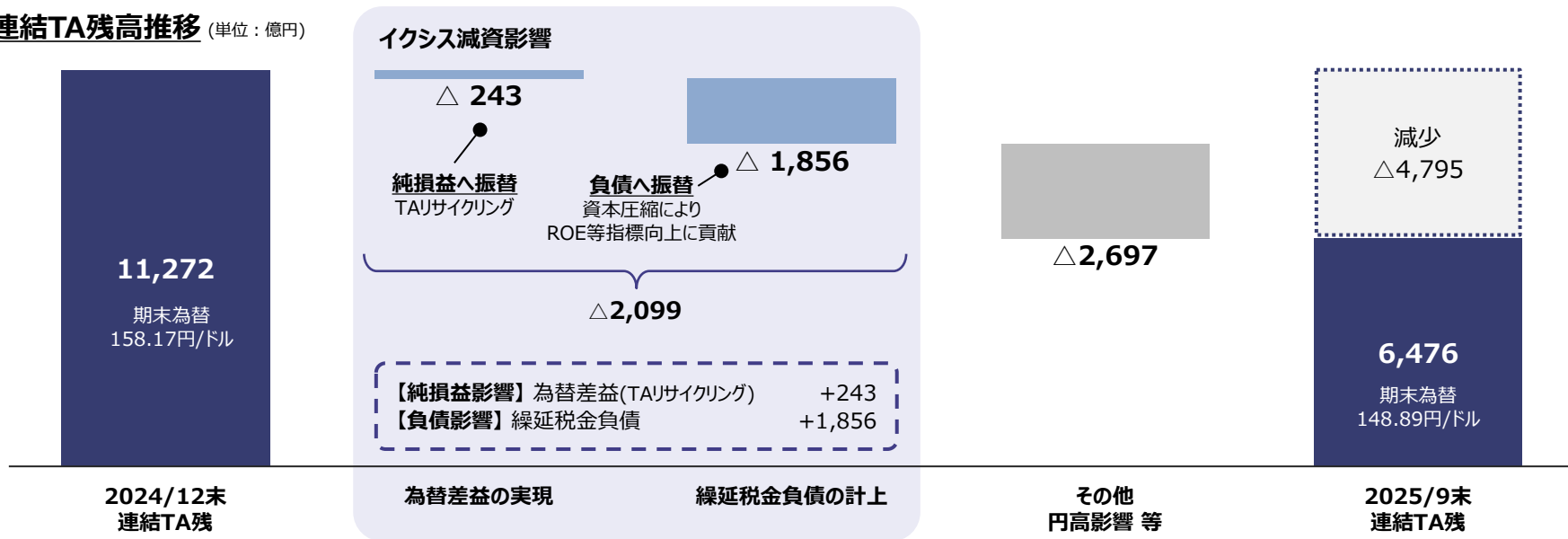
2025年12月期末の予想は以下のとおり。

- ・在外営業活動体の換算差額 6,800億円
- ・期末為替 150.0円/ドル

2030年代初頭の生産開始を目指すアバディLNGプロジェクトへの投資資金を計画的に準備すべく、イクシスLNGプロジェクトを構成するINPEX Holdings Australia Pty Ltdの資本金を一部有償減資したことに伴い、当期に**為替差益**及び**繰延税金負債**を計上

- 減資に伴い在外営業活動体の換算差額を資本から純損益に振り替えた影響(TAリサイクリング)：**為替差益 +243億円** (TA △243億円)
- 当社グループの資本政策に照らし今後見込まれる継続的な減資に伴う繰延税金の認識：**繰延税金負債 +1,856億円** (TA △1,856億円)

連結TA残高推移 (単位：億円)



※ 有償減資に伴う税務上の為替差益は本邦課税の対象となりますが、グループ通算制度を適用している当社及び一部の子会社の税務ポジション等を総合的に勘案し、各連結会計年度の法人所得税費用を適切に管理しております。

(億円)	2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率
売上収益	17,475	15,206	△ 2,269	△ 13.0%
売上原価	△ 7,017	△ 6,350	666	△ 9.5%
売上総利益	10,458	8,855	△ 1,602	△ 15.3%
探鉱費	△ 513	△ 128	385	△ 74.9%
販売費及び一般管理費	△ 996	△ 809	186	△ 18.7%
その他の営業収益	355	268	△ 86	△ 24.4%
その他の営業費用	△ 66	△ 63	2	△ 4.3%
持分法による投資損益	944	607	△ 336	△ 35.7%
営業利益	10,180	8,729	△ 1,451	△ 14.3%
金融収益	1,128	981	△ 147	△ 13.1%
金融費用	△ 825	△ 592	233	△ 28.2%
税引前四半期利益	10,484	9,118	△ 1,365	△ 13.0%
法人所得税費用	△ 7,448	△ 5,973	1,474	△ 19.8%
非支配持分に帰属する四半期利益	141	211	69	48.9%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,894	2,934	39	1.4%

販売量の増加	+38
販売単価の下落 為替	△2,016 △312
その他	+21

原油売上原価： (増減)	△4,416 +321
天然ガス売上原価： (増減)	△1,781 +333

その他営業収益・費用 / 金融収益・費用

(億円)	2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率	備考
その他の営業収益	355	268	△ 86	△ 24.4%	
為替差益	96	220	124	129.2%	
その他	259	48	△ 210	△ 81.4%	
その他の営業費用	△ 66	△ 63	2	△ 4.3%	
その他	△ 66	△ 63	2	△ 4.3%	
金融収益	1,128	981	△ 147	△ 13.1%	
受取利息	960	809	△ 150	△ 15.7%	
受取配当金	53	45	△ 8	△ 16.3%	
金融資産の事後測定関連収益 ^{*1}	108	38	△ 69	△ 64.2%	
その他	5	87	81	－	(当期) デリバティブ評価益 ^{*2} 含む。
金融費用	△ 825	△ 592	233	△ 28.2%	
支払利息	△ 733	△ 487	246	△ 33.6%	
その他	△ 91	△ 104	△ 13	14.8%	(前期) デリバティブ評価損 ^{*2} 含む。

^{*1} イクスプロジェクト関連の在外子会社が適用するIFRS第9号「金融商品」に基づき計上した、認識の中止を伴わない金融資産の条件変更及び金融資産の見積将来キャッシュ・フローの改定等から生じた収益。
共同支配企業との取引から生じた金額を含むため、持分法による投資損益及び税効果を加味した親会社の所有者に帰属する四半期利益への影響は軽微であります。

^{*2} 当社グループでは、石油・天然ガス生産施設等の将来の生産終了後に必要となる廃鉱作業に関連して発生する費用の現在価値の見積り額を資産除去債務として計上しており、毎期末での当該現在価値の算定に用いる割引率の変動に伴い損益が生じることがあります。当該損益影響を中立化すべく、当社グループは前期よりデリバティブ取引（金利スワップ）を用いております。当該デリバティブ取引に関して発生したデリバティブ評価損益は金融収益・費用として計上されますが、中立化対象である資産除去債務の算定過程で生じた損益影響と相殺された結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益への影響は軽微であります。

売上収益

(億円)		製品	2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率
O&G	日本	原油	26	23	△ 3	△ 14.3%
		天然ガス（LPGを除く）	1,508	1,300	△ 207	△ 13.8%
		その他	148	146	△ 2	△ 1.4%
		小計	1,683	1,470	△ 213	△ 12.7%
	豪州・東南アジア	原油	1,516	1,179	△ 337	△ 22.2%
		天然ガス（LPGを除く）	2,273	1,944	△ 328	△ 14.5%
		その他	31	37	5	16.5%
		小計	3,821	3,161	△ 660	△ 17.3%
	欧州	原油	645	480	△ 165	△ 25.6%
		天然ガス（LPGを除く）	166	153	△ 13	△ 7.9%
		その他	1	1	0	8.8%
		小計	814	635	△ 178	△ 21.9%
	アブダビ及びその他 (中東、NIS諸国等)	原油	10,982	9,780	△ 1,201	△ 10.9%
		天然ガス（LPGを除く）	29	25	△ 3	△ 11.7%
		その他	-	4	4	-
		小計	11,011	9,811	△ 1,199	△ 10.9%
その他		原油	105	76	△ 29	△ 27.6%
		天然ガス（LPGを除く）	2	1	△ 1	△ 39.1%
		その他	36	49	13	36.5%
		小計	144	127	△ 16	△ 11.7%
合計		原油	13,277	11,540	△ 1,736	△ 13.1%
		天然ガス（LPGを除く）	3,980	3,426	△ 554	△ 13.9%
		その他	218	239	21	9.9%
		合計	17,475	15,206	△ 2,269	△ 13.0%

* 2024年10月1日付の組織改編に伴い、従来「その他」の区分に含まれていた一部の事業について「日本」へ変更しております。前期の数値は変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。

販売量

製品		2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率	
O&G	日本	原油（千bbl）	223	223	1	0.3%
		天然ガス（LPGを除く）（百万cf）	72,581	60,574	△ 12,007	△ 16.5%
	豪州・東南アジア	原油（千bbl）	12,093	10,991	△ 1,101	△ 9.1%
		天然ガス（LPGを除く）（百万cf）	273,895	263,087	△ 10,807	△ 3.9%
	欧州	原油（千bbl）	4,991	4,484	△ 506	△ 10.1%
		天然ガス（LPGを除く）（百万cf）	11,583	8,106	△ 3,476	△ 30.0%
	アブダビ及びその他 （中東、NIS諸国等）	原油（千bbl）	88,322	92,860	4,538	5.1%
		天然ガス（LPGを除く）（百万cf）	8,032	8,046	14	0.2%
合計		原油（千bbl）	105,628	108,559	2,931	2.8%
		天然ガス（LPGを除く）（百万cf）	366,090	339,813	△ 26,277	△ 7.2%

* 2024年10月1日付の組織改編に伴い、従来「その他」の区分に含まれていた一部の事業について「日本」へ変更しております。前期の数値は変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。

生産実績*

		製品	2024年12月期 第3四半期	2025年12月期 第3四半期	増減	増減率
O&G	日本	原油（千bbl）	612	578	△34	△5.6%
		天然ガス（百万cf）	22,974	21,144	△1,829	△8.0%
		ヨウ素（ton）	413	445	32	7.6%
		発電（百万kWh）	148	68	△80	△54.1%
	豪州・東南アジア	原油（千bbl）	12,378	11,689	△688	△5.6%
		天然ガス（百万cf）	320,543	306,627	△13,916	△4.3%
	欧州	原油（千bbl）	4,928	4,396	△532	△10.8%
		天然ガス（百万cf）	12,202	8,450	△3,752	△30.8%
	アブダビ及びその他 （中東、NIS諸国等）	原油（千bbl）	88,718	91,999	3,282	3.7%
		天然ガス（百万cf）	8,033	8,014	△19	△0.2%
		硫黄（千t）	116	112	△4	△3.3%
	その他		発電（百万kWh）	1,559	1,673	114
合計	原油（千bbl）		106,635	108,663	2,027	1.9%
	天然ガス（百万cf）		363,752	344,235	△19,517	△5.4%
	ヨウ素（ton）		413	445	32	7.6%
	硫黄（千t）		116	112	△4	△3.3%
	発電（百万kWh）		1,707	1,741	34	2.0%

* LPGおよびコンデンセートは原油に含みます。

目の前に立ちはだかる世界規模の課題。
私たちは地球の力でエネルギーを創る、
チームの力を結集する、経験と新しい発想で知恵を出し合う。
絶対に使命を投げ出したりしない。
私たちはエネルギーを探し、届け続ける。
今日も明日もこれからも、ずっと。

地球の力で未来へ挑む

INPEX

Energy for a brighter future